

2004年国際コメ年記念シンポジウム 開催概要

日 時：2004年1月20日(火)午後2時～午後5時(3時間)
場 所：よみうりホール 東京都千代田区有楽町1-11-1 読売会館7階
(JR有楽町駅前)電話03-3231-0551
主 催：農林水産省、国際連合食糧農業機関(FAO)日本事務所、国際コメ年日本委員会
共 催：(社)国際農業交流・食糧支援基金
後 援：外務省、環境省、文部科学省、国際連合広報センター(UNIC)、国際連合開発
(予 定) 計画(UNDP)日本事務所、国際連合世界食糧計画(WFP)日本事務所

このシンポジウムに、800名様を無料でご招待します。
ご希望の方は、以下の要領をご応募ください。後日、受講証をお送りいたします。

【応募要領】

参加される方の氏名(フリガナ)、職業(お勤めの方は勤務先名、所属部署。学生の方は学校名、学部)、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、FAXでご応募下さい。ご応募一件につき2名様までとさせて頂きます。また、「2004年国際コメ年記念シンポジウム」のホームページからも、申込用紙(PDFファイル)をダウンロードしてお申込み頂けます。応募多数の場合は抽選とし、当選の発表は受講証の発送をもって代えさせて頂きますので、あらかじめご了承下さい。

■応募先：2004年 国際コメ年記念シンポジウム 事務局
〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル6階 担当：麻田・大久保
■FAX: 03-5216-3115
■HP: <http://www.fao-kyokai.or.jp/iyr-japan>

【応募期限】

2003年12月26日(金)必着

【問合せ先】

農林水産省 国際協力課 担当：田村・山下
TEL: 03-3502-8111(内線6793)



国際コメ年
2004

www.rice2004.org

2004年
国際コメ年記念シンポジウム

おコメ、
私たちの命

2004年は、国際コメ年として、貧困や栄養不足人口の削減に果たすコメの重要な役割について、一般の方々の認識を高めるために、世界各国が取り組む年です。国際コメ年が始まるにあたり、農林水産省、FAO日本事務所、国際コメ年日本委員会では、我が国や開発途上国における、社会、文化、伝統等の面を含め、コメが果たす重要な役割について多くの方々の認識を高めていただくためのシンポジウムを開催いたします。

シンポジウム次第

総合司会 平野 啓子(語り部・キャスター)

13:15

開 場

14:00

開 会

14:00~14:10

1. 主催者あいさつ

14:10~15:40

2. 講演

- (1)コメによる世界の新たな連携を
- (2)世界の米生産:展望と課題・機会
- (3)山と農を見直す。日本人の底力

木村 尚三郎(国際コメ年日本委員会会長、東京大学名誉教授)
ダット・バン・トラン(FAO上席専門官)
菅原 文太(俳優)

15:40~15:50

休 憩

15:50~17:00

3. パネル・ディスカッション

進行:平野 啓子

パネリスト:木村 尚三郎、ダット・バン・トラン、菅原 文太

- (1)パネル・ディスカッション
- (2)質疑

17:00

終 了



木村 尚三郎(きむら しょうざぶろう)
東京大学名誉教授



ダット・バン・トラン(DAT VAN TRAN)
FAO 上席専門官



菅原 文太(すがわら ぶんた)
俳優



平野 啓子(ひらの けいこ)
語り部・キャスター

東京都出身 1930年生まれ。

東京大学文学部西洋史学科卒。日本女子大学文学部、東京都立大学法學部を経て、1976年に東京大学教養学部教授、1990年に同大学名誉教授となる。2000年に静岡文化芸術大学学長に就任し、現在に至る。専門はヨーロッパ史・現代文明論。日本エッセイスト・クラブ賞・運輸賞・交通文化賞・NHK放送文化賞等を受賞。また、平成9年から平成11年まで食料・農業・農村基本問題調査会会長、平成15年には首相主宰・観光立国懇談会座長を務める。棚田学会会長。

1943年 ベトナム生まれ。

サイゴンの農業大学を1967年に卒業。南ベトナムの農業省の中央稻試験場において、約7年間稻の品種開発等に従事。1974年から1980年にかけて、アメリカのカリフォルニア大学デービス校農業・草地学部で、稻作や植物生理学により学士号・修士号を取得。その後、稻の専門家として、ブルキナ・ファソにおけるFAOプロジェクトで3年間稻作の指導等を行った後、FAO本部で稻の専門家として稻に関するプロジェクトの企画等に従事。現在、FAOにある国際コメ年に関し中心的な役割を担っている。

宮城県仙台出身 1933年(昭和8年)生まれ。

早大中退後、新東宝にスカウトされ、58年「白線秘密地帯」で本格デビュー、67年に東映入り。69年「現代やくざ・与太者の挾」で初主演。72年「人斬り与太」(深作欣二監督)でスターの仲間入り。73年の主演映画「仁義無き戦い」がシリーズ化され大ヒット。75年スタート「トラック野郎」シリーズも大ヒット。同年ブルーリボン主演男優賞。以後「太陽を盗んだ男」「青春の門」「鉄拳」などに出演。テレビドラマは80年大河ドラマ「獅子の時代」などに出演。2003年に「わたしのグランパ」で9年振りに主演復帰。現在岐阜県清見村在住。

静岡県生まれ。早稲田大学文学部在学中にミス東京に選ばれる。東京都歴史文化財団を経て、「NHKモーニンググワイド」「NHKニュースおはよう日本」など、NHKニュースキャスターや大河ドラマ「毛利元就」、ドキュメンタリー番組などの語りを担当する。現在、NHK教育テレビ「NHK歌壇」司会、「芸能花舞台～文学名作シリーズ～」の語り手などで出演中。一方、語り芸術家として芸術祭大賞など数々の賞を受賞。その他、司会やナレーション・文化講演・コラムやエッセイ執筆など幅広く活躍し、語りのCD・ビデオ・著書などの出版活動も積極的に行なっている。武蔵野大学非常勤講師(日本文化研究)。